



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月13日

上場会社名 澤藤電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6901 URL <http://www.sawafuji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 昭彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 久野 陽二 TEL 0276-56-7138
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	14,799	4.2	257	—	192	—	101	—
27年3月期第2四半期	14,202	9.6	△162	—	△97	—	△155	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △217百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 11百万円 (△92.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	4.68	—
27年3月期第2四半期	△7.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	19,393	8,055	41.2
27年3月期	20,270	8,350	40.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 7,994百万円 27年3月期 8,274百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,800	3.5	350	6.1	470	8.7	300	97.4	13.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	21,610,000株	27年3月期	21,610,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	31,555株	27年3月期	31,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	21,578,722株	27年3月期2Q	21,579,735株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日までの6ヶ月間)の国内経済は、企業収益や雇用、所得環境に改善がみられるなど、緩やかな回復が続きました。一方海外経済は、米国では回復基調が継続し、欧州でも持ち直しの動きが続いたものの、中国をはじめとするアジア新興国等では緩やかな景気減速が続くなど、先行き不透明な中で推移いたしました。このような経済環境の下、当社グループは各事業の収益性向上、生産性向上、原価低減等に取り組み、その結果売上高は147億99百万円(前年同期比5億96百万円増)となりました。

事業別の売上高は、電装品事業は、国内向けが堅調に販売を伸ばした一方、タイ及びインドネシアを中心に、海外向けの販売が低迷したことにより、63億7百万円(前年同期比1億12百万円減)となりました。発電機事業は、受託生産している発電機の販売増に加え、自社ブランド発電機「ELEMEX」が、昨年10月より市場投入を開始したバリューシリーズの販売増もあり、51億38百万円(前年同期比4億59百万円増)となりました。冷蔵庫事業は、オーストラリア向けの在庫調整が一巡し、南アフリカ向けの販売増もあり、29億59百万円(前年同期比1億58百万円増)となりました。

次に利益面では、円安による原材料価格の仕入増はあったものの、発電機事業、冷蔵庫事業の販売増や原価低減等を推進したことにより、営業利益2億57百万円(前年同期比4億19百万円増)、経常利益1億92百万円(前年同期比2億89百万円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億1百万円(前年同期比2億56百万円増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末は、総資産が193億93百万円となり、前年度末と比較して8億77百万円の減少となりました。これは設備投資により固定資産の増加等があったものの、売掛債権の減少、投資有価証券評価額の減少等が大きかったことによるものです。

負債は、113億38百万円となり、前年度末と比較して5億82百万円の減少となりました。これは買掛債務の減少と繰延税金負債の減少等によるものです。

純資産は、80億55百万円と、前年度末と比較して2億94百万円の減少となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益1億1百万円を計上できたものの、剰余金の配当64百万円を行ったこと、その他の包括利益累計額の減少等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、5億37百万円(前年同四半期比1億42百万円減)となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1億81百万円(前年同四半期比25百万円増)となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益1億91百万円の計上と減価償却費3億12百万円、売上債権の減少2億75百万円が生じ、その一方でたな卸資産の増加1億64百万円と仕入債務の減少2億70百万円及び法人税等の支払額1億66百万円が生じたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは△4億1百万円(前年同四半期比5億27百万円増)となりました。これは、主に設備の取得3億96百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは△48百万円(前年同四半期比4億63百万円減)となりました。これは、主に短期借入金の増加59百万円と長期借入金の返済43百万円及び配当金の支払64百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日までの12ヶ月間)の連結業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表いたしました内容から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	826	537
受取手形及び売掛金	5,770	5,468
商品及び製品	2,259	2,388
仕掛品	2,337	2,325
原材料及び貯蔵品	227	209
繰延税金資産	369	366
その他	396	265
貸倒引当金	△16	△5
流動資産合計	12,171	11,554
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	843	1,119
機械装置及び運搬具(純額)	1,415	1,320
土地	1,011	1,011
建設仮勘定	18	61
その他(純額)	265	242
有形固定資産合計	3,553	3,755
無形固定資産	112	97
投資その他の資産		
投資有価証券	4,346	3,899
繰延税金資産	33	32
その他	52	54
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,432	3,985
固定資産合計	8,098	7,839
資産合計	20,270	19,393

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,521	5,180
短期借入金	1,098	1,148
未払法人税等	177	88
製品保証引当金	299	254
賞与引当金	371	389
役員賞与引当金	20	—
その他	1,283	1,342
流動負債合計	8,772	8,404
固定負債		
長期借入金	282	235
退職給付に係る負債	2,115	2,067
役員退職慰労引当金	138	127
資産除去債務	129	129
繰延税金負債	481	373
固定負債合計	3,148	2,934
負債合計	11,920	11,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080	1,080
資本剰余金	117	117
利益剰余金	4,150	4,184
自己株式	△8	△8
株主資本合計	5,340	5,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,668	2,364
為替換算調整勘定	222	202
退職給付に係る調整累計額	42	52
その他の包括利益累計額合計	2,933	2,619
非支配株主持分	75	60
純資産合計	8,350	8,055
負債純資産合計	20,270	19,393

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	14,202	14,799
売上原価	13,034	13,249
売上総利益	1,168	1,550
販売費及び一般管理費	1,331	1,293
営業利益又は営業損失(△)	△162	257
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	50	51
固定資産賃貸料	27	29
その他	9	16
営業外収益合計	88	97
営業外費用		
支払利息	10	12
為替差損	7	144
固定資産賃貸費用	5	5
その他	0	—
営業外費用合計	23	162
経常利益又は経常損失(△)	△97	192
特別利益		
固定資産売却益	4	—
その他	—	0
特別利益合計	4	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産処分損	0	1
子会社清算損	76	—
特別損失合計	76	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△168	191
法人税等	0	94
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△168	96
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	△4
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△155	101

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△168	96
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137	△303
為替換算調整勘定	16	△20
退職給付に係る調整額	26	9
その他の包括利益合計	180	△314
四半期包括利益	11	△217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16	△212
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	△5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△168	191
減価償却費	351	312
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△10
製品保証引当金の増減額(△は減少)	4	△42
賞与引当金の増減額(△は減少)	7	17
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15	△20
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	0	△21
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15	△11
受取利息及び受取配当金	△51	△51
支払利息	10	12
為替差損益(△は益)	0	4
固定資産売却損益(△は益)	△4	—
固定資産処分損益(△は益)	0	1
子会社清算損益(△は益)	76	—
売上債権の増減額(△は増加)	234	275
たな卸資産の増減額(△は増加)	△437	△164
仕入債務の増減額(△は減少)	75	△270
未払又は未収消費税等の増減額	30	△43
その他	84	130
小計	214	309
利息及び配当金の受取額	51	51
利息の支払額	△10	△12
法人税等の支払額	△98	△166
営業活動によるキャッシュ・フロー	156	181
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△774	△396
固定資産の売却による収入	14	—
貸付けによる支出	△0	△5
貸付金の回収による収入	1	5
子会社の清算による支出	△167	—
その他	△2	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△928	△401
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	167	59
長期借入れによる収入	314	—
長期借入金の返済による支出	△1	△43
配当金の支払額	△64	△64
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	414	△48
現金及び現金同等物に係る換算差額	△69	△21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△427	△289
現金及び現金同等物の期首残高	1,106	826
現金及び現金同等物の四半期末残高	679	537

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。